伊 豆 市 立 天城中学校 学校だより

鬼己

令和4年9月号 文責:山口麻和



葵流祭「Over the Top〜全校で創り上げる最高の舞台〜」 校長 守野和弘

今は第3期「団結・創造」のステージです。このステージには、葵流祭体育の部、文化の部があります。学級や縦割りグループで団結し、よりよい演技、よりよい歌声を創造し、すばらしい葵流祭にしていくのは生徒自身です。

井上靖先生が次のような言葉を述べられています。「若い人たちはもっと積極的に『一期一会』の精神を、日々の生活の中に生かすべきである。」というものです。「一期一会」の「一期」とは「一生」のこと、「一会」とは「一度」のことです。つまり「一期一会」とは、一生に一度限りの機会であることと考えて、そのことに専念せよということです。



天城中で、葵流祭という行事を、この仲間で取り組むのは「一度」だけです。 だからこの「一度」を大切にしてほしいのです。4月に学級や、1年生から3年生までの縦割りグループの仲間が結成されました。しかし、この第3期「団結・創造」こそが、本当の仲間として成長していくステージなのです。

途中、友だち同士でぶつかることもあります。そうしながらも、最終的には 自分たちの目標に向けて目をそらさず、みんなで心を通わせ、葵流祭というー つの行事をやり遂げて、達成感や充実感をぜひ味わっていてほしいと願ってい ます。それができたとき、生徒たちは、確かに成長していると思います。

さて、先日、体育の部は終わりました。みなさんは、限られた時間の中で学級や縦割りグループで、練習を積み重ね、本番でもよく走りました。よく跳びました。よくつなぎました。力を出し合いました。精一杯踊りました。3年生を先頭に、リーダーがしっかりとリードし、フォロワーがしっかりとフォロー



し、本当に心と力を合わせて 取り組みました。「一期一会」 の精神が十分に生かされてのました。さて、次は文化ので ました。さらに一人の人として、 集団として成長していってま ださい。素晴らしいハーモン ださい。 ます。 を期待しています。

Oros the Top 《全校で創り上げる最高の舞台》





















